

授業科目 運動障害対応実習Ⅰ

【担当教員名】 大森 豪		対象学年	3	対象学科	スポ
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○			○	
【概要・一般目標：G10】 アスレティックトレーナーを目指し、運動により発生する障害の評価、診断を理解し、スポーツ復帰への介助法を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 上肢、下肢、体幹のスポーツ外傷・障害についての診断方法、画像診断、徒手検査法を理解する。 2. スポーツ障害発生時の対応、スポーツ復帰への補助手段を理解する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	重篤な外傷（頭部、脊髄損傷、大出血）の病態、発生機転、診断				
2	現場における救急処置 固定、RICE 療法について				
3	年齢・性別によるスポーツ外傷・障害の特徴				
4	整形外科メディカルチェック				
5	上肢のスポーツ外傷・障害 肩関節障害の診断方法、画像診断、徒手検査法（2）				
6	上肢のスポーツ外傷・障害 肘関節障害の診断方法、画像診断、徒手検査法（2）				
7	体幹のスポーツ外傷・障害 頸椎の障害の診断方法、画像診断、徒手検査法（2）				
8	体幹のスポーツ外傷・障害 腰椎の障害の診断方法、画像診断、徒手検査法（2）				
9	下肢のスポーツ外傷・障害 大腿部の障害の診断、治療（2）				
10	下肢のスポーツ外傷・障害 膝関節の障害の診断、治療（2）				
11	下肢のスポーツ外傷・障害 下腿の障害の診断、治療（2）				
12	下肢のスポーツ外傷・障害 足部、足関節の障害の診断、治療（2）				
13	上肢のスポーツ外傷・障害 手関節、手指障害の診断方法、画像診断、徒手検査法				
14	運動と環境－寒冷、高温、多湿環境下の運動の対応				
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		公認スポーツ指導者養成テキスト（3）	福林徹、白木仁	日本体育協会	2007
		公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト(8)	山本利春	日本体育協会	2007
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 授業中に提示します			【履修上の留意点】		